

来年4月  
輪島市議選

(定数3削減で17名)

# あぶみ邦夫市議をひきつづき議会に

---日本共産党輪島市委員会が予定候補者を発表---



## あぶみ邦夫のプロフィール

1939年生まれ。金沢大学教育学部卒。教師38年。輪島診療所の設立に尽力・奥能登健康友の会会長などを務めてきました。市議4期13年。自宅は鳳至町。

## 笑顔で暮らせる輪島に

いま、灯油代の高騰や消費税増税への怒りがあふれています。国保税や介護保険料にも「高すぎる」との悲鳴があがっています。国民いじめの政治に胸が痛みます。「福祉の心」を市政にとりもどして「笑顔・笑い声のある活気のある街」づくりにながらばる決意です。

あぶみ邦夫

子どもの医療費

## 輪島市の窓口無料化決断が ついに 谷本知事を動かす

県として窓口無料化実施を表明

輪島市の9月議会に「11月から輪島市独自で窓口無料を実施する」条例改正と実施予算が提案されました。この輪島市の決断が、県議会で4回も請願が採択されても実行しようとしなかった谷本知事を動かしました。

## 輪島市では、11月から 窓口無料開始

9月29日の市議会本会議で、市の提案が全会一致可決され、11月から、石川県内で初めて、子どもの医療費の病院窓口無料化がはじまります。(中学校卒業まで完全無料！)

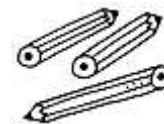
## あぶみ邦夫市議の長年の提案がついに実現！

子どもの医療費の無料化は、そもそも「保険証一枚持つていけば無料で診てもらえる」ようにとの願いから出発したものでした。

あぶみ邦夫市議は、毎議会のように、子どもの医療費無料制度の拡充を求めつづけ、諸団体とも共同して運動を続けてきました。その結果、無料年齢の引き上げや、輪島市独自の自動償還払いなどを他の市町に先駆けて実現してきました。

## 「市民アンケート」にご協力ください

このチラシと一緒にお届けしました。同封の「返信用封筒」でポストへ。



2010. 10. 28

県社会保障推進協議会  
と輪島市との懇談  
があぶみ邦夫市議  
右端



輪島民報

日本共産党輪島市委員会の見解を紹介します。  
発行・輪島民報社 2014.10.12号外 ☎22-4560